

安曇野ドジャース 感染防止対策について

2021年2月

チームにおける新型コロナウイルス感染対策

感染拡大予防ガイドライン（日本スポーツ協会）参照練習時における対策

- 1, 練習参加前に各自自宅で体温チェック（監督、コーチ含む）
37度以上の発熱、頭痛、倦怠感がある場合は無理をせず練習を休む。
- 2, 練習場所には消毒液設置し適宜使用。また手洗いをこまめにするよう心がける。
- 3, 密を避けての練習内容の提供 水分は各自用意する。
人数が多いときは3～4ヶ所でグループ分けをし少人数での練習を行う
- 4, 練習時間の短縮
原則 低学年・・・2時間 高学年・・・3時間
- 5, 練習にあたりチーム関係者、選手は14日以内に感染者が出ている地域への往来がないこと。感染者の濃厚接触者でないこと。また感染したときは速やかにチームの責任者へ報告すること
- 6, チームからの要請に対して協力、迅速に対応できること

大会前後における対策、対応

- 1, 募集から大会初日前日までに、連盟からのチーム状況確認に速やかに対応することとする。
- 2, 大会期間中は健康状態チェックリストを作成し必要に応じて対処することとする。
- 3, 感染者が発生した場合の対応に協力すること
大会前に感染者が発生した場合は速やかにチーム責任者に連絡をする。責任者は速やかに連盟に連絡をし、辞退することとする。
- 4, 大会参加後、14日間に感染者が発生した場合は速やかにチーム責任者に連絡をする。責任者は連盟に連絡しその後はガイドラインに従って報告を行う